

2021年9月1日

各位

ブックオフグループホールディングス株式会社 代表 者 代表取締役社長 堀 内 康 隆 (コード番号:9278 東証第一部)

問合せ先 経営企画部長 原 良 太郎

電話番号 042-750-8588

(訂正)「2021年5月期 決算説明会資料」等の一部訂正について

当社が2021年7月14日に公表しました「2021年5月期決算説明会資料」及び「2021年5月期決算補足資料」において記載内容の一部に訂正すべき事項がございましたので、下記のとおり訂正いたします。

記

- 1. 「2021年5月期 決算説明会資料」の訂正箇所
 - (1) P. 7 特別損失の計上について
 - (2) P. 8 貸借対照表
 - (3) P. 9 キャッシュフロー計算書
 - (4) P. 16 富裕層向けサービスの状況
 - (5) P. 18 特別損失の推移
 - (6) P. 46 株主環元(配当予想)

※別紙をご参照ください。なお、訂正箇所は赤色下線で表示しております。

- 2.「2021年5月期 決算補足資料」の訂正箇所
 - ●I. 決算概要 箇条書き2番目

<訂正前>

2020 年 4 月~5 月に臨時休業とした国内直営店の固定費等、新型コロナウイルス感染症による損失778 百万円に加え、投資回収期間の遅れの可能性を鑑み、連結子会社・㈱ジュエリーアセットマネジャーズに係るのれん減損損失597 百万円など、特別損失1,536 百万円を計上し、親会社株主に帰属する当期純利益は157 百万円にとどまった。

<訂正後>

2020年4月~5月に臨時休業とした国内直営店の固定費等、新型コロナウイルス感染症による損失778百万円に加え、投資回収期間の遅れの可能性を鑑み、連結子会社・㈱ジュエリーアセットマネジャーズに係る有形固定資産及びのれんの減損損失600百万円など、特別損失1,536百万円を計上し、親会社株主に帰属する当期純利益は157百万円にとどまった。

訂正後の各資料はこちらからご覧ください。

「2021年5月期 決算説明会資料」

URL: https://ssl4.eir-parts.net/doc/9278/tdnet/2001035/00.pdf

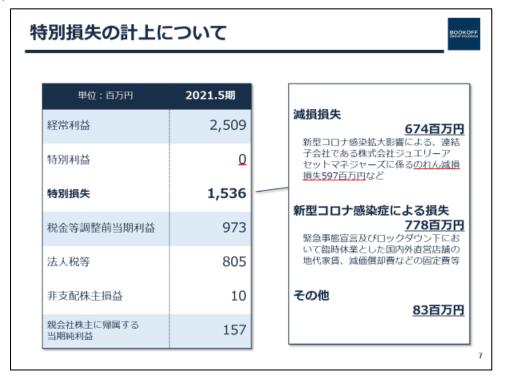
「2021年5月期 決算補足資料」

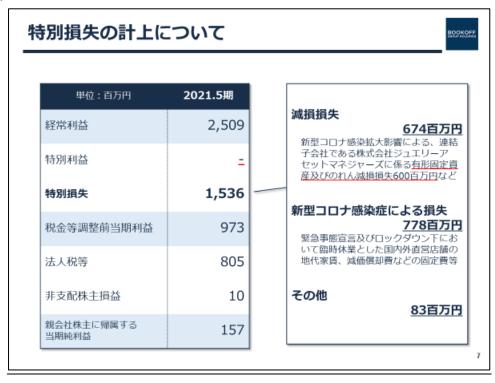
URL: https://ssl4.eir-parts.net/doc/9278/tdnet/2001034/00.pdf

以上

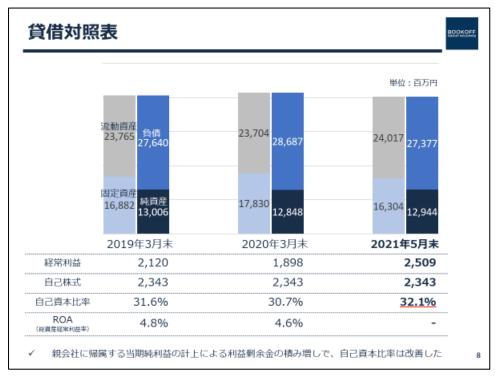
【別紙】

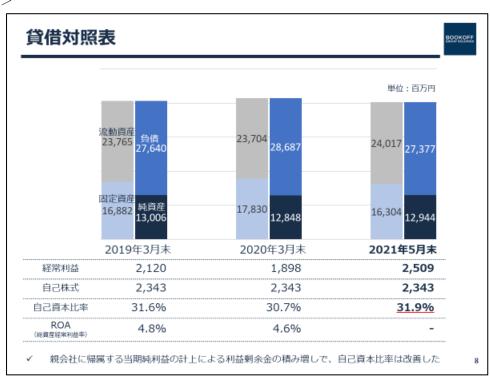
<訂正前>



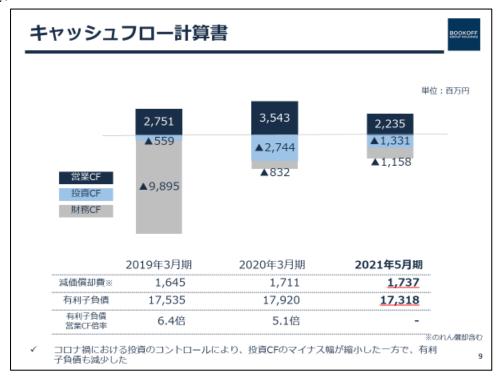


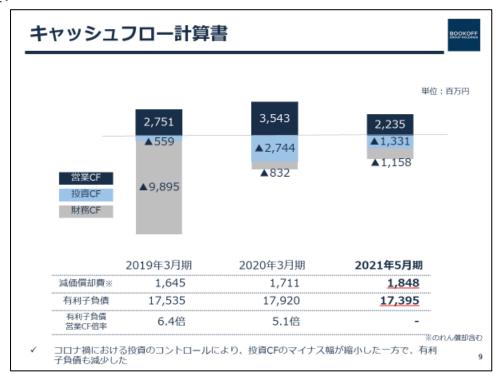
<訂正前>





<訂正前>





富裕層向けサービスの状況

BOOKOFF

■ハグオール

hugall

大手百貨店内 **9**拠点



<新規オープン> 2020年 5月 大丸京都店 2020年 9月 泉北髙島屋店 2020年12月 大丸ホワイトアベニュー店

一時全面休業も現在は営業正常化 商業施設の集客動向は回復途上も 積極拡大方針に変更なし

■**アイデクト**③ aidect

大手百貨店・商業施設内 **14**拠点





百貨店・商業施設休業で苦戦も、 新コンセプト店舗「Mx.」の GINZA SIXへの催事出店などを実施

新型コロナ影響により、アイデクトを運営する 連結子会社・株式会社ジュエリーアセットマネジャーズ に係る<u>のれん減損損失</u>計上

16

<訂正後>

富裕層向けサービスの状況



■ハグオール

hugall

大手百貨店内 **9**拠点



<新規オープン> 2020年 5月 大丸京都店 2020年 9月 泉北高島屋店 2020年12月 大丸ホワイトアベニュー店

一時全面休業も現在は営業正常化 商業施設の集客動向は回復途上も 積極拡大方針に変更なし

■アイデクト

aidect

大手百貨店・商業施設内 **14**拠点



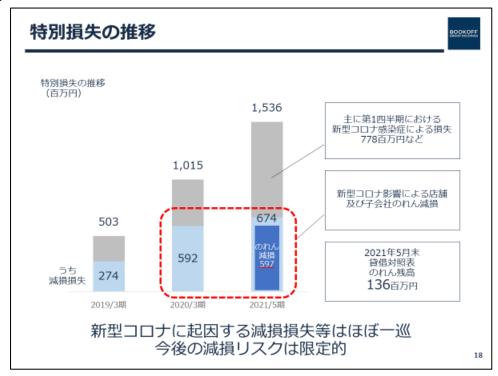


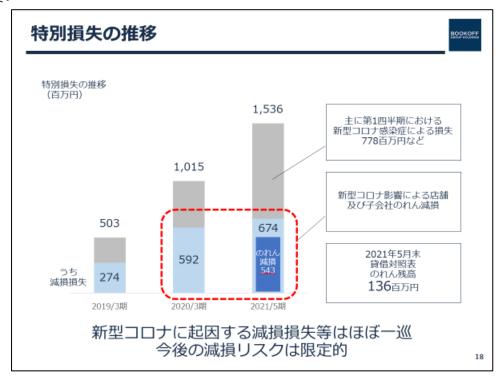
百貨店・商業施設休業で苦戦も、 新コンセプト店舗「Mx.」の GINZA SIXへの催事出店などを実施

新型コロナ影響により、アイデクトを運営する 連結子会社・株式会社ジュエリーアセットマネジャーズ に係る有形固定資産及びのれん減損損失計上

16

<訂正前>





株主還元(配当予想)



当社は、利益配分を経営の最重要事項の1つと認識し、業績向上を通じた 増配を目指しつつ、内部留保については、財務体質の強化と将来の事業基盤 強化につながる戦略的投資に対して有効に活用してまいりたいと考えており ます。

また、連結純利益に対する配当性向は30~35%程度を目処に、業績に裏付けされた安定的な配当を実施していく方針であります。

上記方針に基づき、2022年5月期の期末配当金につきましては、2円増配し、 1株当たり8円を予定しております。

	19/3期	20/3期	21/5期	22/5期 予想
1株あたり純利益	112.19円	13.77円	<u>7.67円</u>	22.93円
1株あたり配当金	15円	6円	6円	8円
配当性向	13.4%	43.6%	<u>78.2%</u>	34.9%

46

<訂正後>

株主還元(配当予想)



当社は、利益配分を経営の最重要事項の1つと認識し、業績向上を通じた 増配を目指しつつ、内部留保については、財務体質の強化と将来の事業基盤 強化につながる戦略的投資に対して有効に活用してまいりたいと考えており ます。

また、連結純利益に対する配当性向は30~35%程度を目処に、業績に裏付けされた安定的な配当を実施していく方針であります。

上記方針に基づき、2022年5月期の期末配当金につきましては、2円増配し、 1株当たり8円を予定しております。

	19/3期	20/3期	21/5期	22/5期 予想
1株あたり純利益	112.19円	13.77円	<u>9.03円</u>	22.93円
1株あたり配当金	15円	6円	6円	8円
配当性向	13.4%	43.6%	<u>66.4%</u>	34.9%

46